

# 円陣～エンジン～



平成31年 4月5日  
根獅子小 校内研修通信 No.1  
文責 松田 優子

## みんなで共有していきましょう

研究通信「円陣」を、今年度は、松田が引き継いでいきたいと思います。職員みんなで円陣を組むことが、大きなエンジンとなって私たちの力になるようにと願いがこもったこの通信の名前です。子供たちのこと、授業のこと、先生方の悩みなど、多くを共有していきましょう。初めての研究主任で、分からないことが多くご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、よろしくお願いします。

### 第一回校内研修ありがとうございました。

昨年度の研究の流れをお伝えすることができました。十分にお伝えできなかったところもありますので、随時尋ねていただければと思います。

ジャンプ問題の取り扱いについては、非常に難しい問題だと思います。昨年度参観した授業の中で、ジャンプ問題を前に目を輝かせていた児童、友達同士で活発に意見交換しながら問題に向かっていく児童を見ました。何らかの形で、取り入れていけたらと考えています。他教科書の使用については、著作権などの確認を急ぎたいと思います。

指導案の形式については、研究発表もありますので、次の研修の時に（評価を文言として入れるかについても）確認させてください。

学習支援部の活動も今年度充実させていきたいと思います。自学コンテストは昨年度3・4年と5・6年で1度ずつ行いました。子ども達は楽しみにしていたようでしたので、今年度は回数を増やしていけたらと考えています。早速、百ます計算のことについて考えてくださっています。漢字やローマ字など国語科の基礎的な力も伸ばしていけるように何か取り組みを考えていきたいと思います。

「人権」意識した授業についてですが、校長先生も言われた通り、まず日々の授業だと思います。日々の授業の中で対教師、対子どもがどのような関わりを持っているかということが基本的な人権につながるのではないのでしょうか。私は来週からの授業で人権を意識した言動を子どもたちに示していきたいと思います。井上先生が言われたように、授業の振り返りの中で、関わりを褒めていく視点を子どもたちに持たせていけるような声掛けを早速やってみようと思います。

先生方、活発な御意見ありがとうございます！！

さて、11日（木）の校内研修では、全体授業の担当学年を決めたいと思います。算数の教科書などを見られて、どの時期がよさそうか考えていただければと思います。よろしくお願いします。次回は、授業改善部と学習支援部に分かれて行きます。学習支援部の先生方には、百ます計算の準備やねっこ漢字検定、また、習熟度別の基礎基本の時間??などの構想をしていただければと思います。

最後に校長先生が、「子どもがよりよく変容していくには、日々の授業が大切である。」とおっしゃいました。子どもたちが笑顔で満足して帰っていけるよう、しかもその笑顔の輝きが日々増していけるよう研究をすすめていきたいです。よろしくお願いします。